

2020 年度入学試験問題

一般選抜前期日程

小 論 文

「論述（長文理解）」

注 意

1. 指示があるまで、手を触れないこと。
2. 指示に従って、解答用紙に受験番号（算用数字）および氏名をはっきりと記入すること。
3. 解答は、解答用紙の指定された箇所に、横書きで記入すること。
4. 問題冊子は3ページ、解答用紙は1枚である。もし、問題冊子の落丁、乱丁および解答用紙の汚れなどがあれば、ただちに申し出ること。
5. 問題冊子は持ち帰ること。

問題 (150点)

次の文章を読んで，設問に答えなさい。

引用：『棋士とAI アルファ碁から始まった未来』王 銘琬著（岩波新書、2018年、p195～199）

<原文の二次使用の許諾が得られなかったため非掲載>

引用：『棋士とAI アルファ碁から始まった未来』王 銘琬著（岩波新書、2018年、p 195～199）

<原文の二次使用の許諾が得られなかったため非掲載>

引用：『棋士とAI アルファ碁から始まった未来』王 銘琬著（岩波新書、2018年、p195～199）

<原文の二次使用の許諾が得られなかったため非掲載>

【出典】王 銘琬『棋士とAI アルファ碁から始まった未来』（岩波新書、2018年）

* 出題にあたり、原文の縦書きを横書きにした。また小見出しを削除した。

（注1）ブラフ：

（ポーカーで、悪い状況をさとられないように自信ありげに装うことから）
こけらおどし。はったり。

（注2）夕鶴：

戯曲。木下順二作。1949年初演。佐渡島の昔話「鶴女房（鶴の恩返し）」に
基づく民話劇。

設問1

傍線部について、なぜ人間は、「言い方を調整」するようになるのか。囲碁の「局後の検討」における勝者の立場を踏まえつつ、200字以内で説明しなさい。

設問2

筆者が述べている人間の特性を要約したうえで、人間とAIとの付き合い方について、あなたの考えを600字以内で述べなさい。